

*****2008.6.4*****

CGL NEWS Ⅲ Vol.3

Conference on Green Logistics in Japan

<http://www.logistics.or.jp/green/>

『CGL NEWS Ⅲ』は、第3期環境会議メンバーの方々を対象として、環境会議の活動状況と行政動向に関する情報提供を発信しております。

<目次>

1. 平成20年度グリーン物流パートナーシップ推進事業が決定
2. エネルギー白書2008を公表(経済産業省 資源エネルギー庁)
3. 第4期グリーンロジスティクスエキスパート講座(東京開催)
ー7月11日(金)に開講ー
4. 第4回グリーン物流基礎コースのご案内(大阪開催)

★

平成20年度グリーン物流パートナーシップ推進事業が決定

★

平成20年度グリーン物流パートナーシップ推進事業が6月2日に推進決定され、同日公表されました。

今回、普及事業35件、ソフト支援事業11件が認定されました。
認定された事業の施策別の分類は下記のとおりです。

普及事業 35件

- ・車両等の大型化 14件
- ・鉄道へのモーダルシフト 7件
- ・集約化 6件
- ・共同輸配送 2件
- ・海運へのモーダルシフト 2件
- ・その他 4件

ソフト支援事業 11件

- ・共同輸配送 4件
- ・鉄道へのモーダルシフト 2件
- ・その他 5件

詳細は、下記グリーン物流パートナーシップ会議ホームページをご参照下さい。

http://www.greenpartnership.jp/proposal/result_list.html

★

エネルギー白書2008を公表(経済産業省 資源エネルギー庁)

★

経済産業省 資源エネルギー庁は、5月27日に「平成19年度エネルギー白書(エネルギー白書2008)」を公表しました。

本白書は、第1章「原油価格高騰の要因及びエネルギー需給への影響の分析」、第2章「地球温暖化問題解決に向けた国際的対応」の2部により構成されております。

詳細は下記資源エネルギー庁ホームページをご参照下さい。

<http://www.enecho.meti.go.jp/topics/hakusho/2008/index.htm>



■第4期グリーンロジスティクスエキスパート講座(東京)■

ー7月11日(金)開講!!ー



JILSでは、物流・ロジスティクス分野における環境負荷の現状を定量的に把握し、その低減のための循環型システムを計画立案、推進、評価できる人材の育成を目的として、「グリーンロジスティクスエキスパート講座」を本年7月より開講いたします。

本講座を受講し、修了基準を満たした方には「グリーンロジスティクス管理士」の資格が授与されます、これまでに88名(69社)の方が取得され、省エネ法で求められている省エネ責任者(省エネのための取組を理解し、各関係者に必要な取組を指示できる、国に対して提出する「定期報告書」「計画書」の策定責任者)等、各企業で活躍されております。

環境負荷とコスト削減の両立を推進し得る人材の育成のために、本講座をぜひご利用ください。

(本講座の特長)

- ・ロジスティクス領域における環境対応を担う実務リーダーに不可欠な専門知識を習得できるカリキュラムとなっております。
- ・実践を念頭にいた受講者参加型のプログラムを下記のとおり豊富に取り入れ、実践経験豊富な講師より指導を得られます。
 - 自社業務に関連する法令のレポート、及び発表
 - 異業種メンバーとのグループ討議による環境負荷低減施策の立案、発表(計3回)
 - 自社における環境負荷低減施策の実施計画案作成

【会期】2008年7月11日(金)~12月12日(金) 12日間

【会場】東京都内会場

【定員】50名

【対象】製造業・流通業・物流業のロジスティクス・物流・環境部門のリーダー層

【受講料】JILS会 員:294,000円(税込)

JILS会員外:367,500円(税込)

※物流技術管理士、国際物流管理士の資格取得者には優待割引があります。

また、グリーン物流基礎コース修了者にも優待割引が適用されます。

【問合せ先】本部 人材教育部 TEL:03-5484-4021

詳細プログラム、これまでの資格取得企業一覧等は、下記URLをご参照ください。

(PDF1.14MB)

www.logistics.or.jp/education/seminar/pdf/2008/08h_BA0814_dai4green.pdf



■第4回グリーン物流基礎コース(大阪開催)■

会期:7月24日・8月7日・8月22日(3日間)



JILS関西支部では、物流・ロジスティクス分野における環境負荷低減施策の基礎知識を体系的に学び、基本的な環境負荷低減の計画立案、実践ができる人材の育成を目的とした「第4回グリーン物流基礎コース」を2008年7月24日(木)に開講いたします。

本コースは、物流・ロジスティクス分野における環境問題全般と、「輸配送」、「包装」、「静脈物流と廃棄物削減」に関する環境負荷低減施策の基本的な項目について、理論、実務両面から学ぶことができます。

本コースは、係長、業務担当者クラスの方々に加え、(物流技術管理士等の資格を取得された方を含め)物流に関して一通りの知識を有した方が、「環境の視点から物流を再確認・再整理」し、「コスト削減と環境負荷低減が両立した取り組み」や「環境をテーマとした新たな物流サービスのヒント」を得るためにご活用いただくケースが増えております。

関係各位の積極的なご参加をお待ちしております。

【会 期】2008年7月24日(木)、8月7日(木)、8月22日(金)

【会 場】大阪リバーサイドホテル(大阪市都島区)

【定 員】30名

【対 象】物流・ロジスティクス分野における環境負荷低減施策に取り組む方で、基本的な知識を必要とされる係長・主任・スタッフの方々や、新任担当者の方々

【参加料】84,000円/JILS会員、99,750円/JILS会員外

※ロジスティクス経営士、物流技術管理士、国際物流管理士、グリーンロジスティクス管理士の資格取得者には優待割引があります。

詳細はパンフレットの申込規定をご覧ください。

【問合せ先】関西支部 TEL. 06-4797-2070

※プログラムの詳細は下記URLをご参照ください。(PDF2. OMB)

http://www.logistics.or.jp/education/seminar/pdf/2008/08K_GLB.pdf

*****CGLNEWS III 配信について*****

■本メールは第3期ロジスティクス環境会議

代表登録者・連絡窓口・研究会・委員会にご登録いただいている方に配信しております。(メールの登録のある方のみ)

■発信元: 社団法人日本ロジスティクスシステム協会

■お問い合わせ、配信停止・変更は: cgl@logistics.or.jp

(C) CGL NEWS All Rights Reserved.
